



ライサポ インターンシップ 2025

その人らしい暮らしを支える物語が生まれる場所へ
～One Day Story Makers～

ここが推しポイント！

- ☑ 一人ひとりの関心に合わせたオーダーメイド型のインターンシップ！
- ☑ 現場の若手職員とホンネトーク！（ランチは就Bのラーメン屋さんで！美味。）
- ☑ 社会福祉士実習生の3.6人に1人(※)が就職を決めた実践力と職場の雰囲気を感じ！

(※ 2024年度の社会福祉士実習に来られた18名の学生のうち5名が内定受諾)

タイムスケジュール

- 9:30~10:15 | ウェルカムセッション&オリエンテーション～ようこそ！ライサポへ～
熱烈歓迎！！お一人おひとりの関心に合わせたプログラム内容と本日のゴールを確認します。
また、法人の理念や歴史、事業内容をストーリー仕立てで紹介します。
- 10:15~12:00 | 事業所見学&仕事紹介 ～物語が生まれる場所へ～
お一人おひとりの関心に合わせて、たくさんある事業所をダイジェストでご案内します。
利用者さんと職員、地域の人たちと紡ぐ“物語”の一端に触れてください！
- 12:00~13:00 | ランチ DE ホンネトーク！ ～若手職員がなんでも答えます！～
障害者の就労支援を兼ねてご提供している“べらしおラーメン”をご賞味ください。
同席する若手職員が、皆様のご質問になんでもお答えしますよ。
- 13:00~14:30 | お仕事探求セッション ～ライサポ没入体験～
ご希望の事業所をひとつ選んでもらい、その事業所でシャドーイング(職員に同行して業務体験)や、ミニワーク体験(利用者との交流を含む簡単な仕事体験)をしてもらいます。職員が、事業所の特徴や仕事で大切にしている価値を熱く語ります！ライサポの物語世界にとつぱりと浸かってください！ライサポ自慢の「お仕事探求セッション」の具体例は裏面をご参照ください。
- 14:30~15:30 | フィードバック&未来へのセッション ～あなたと物語を紡ぎたい～
お仕事探求セッションの振り返りと、ライサポの給与・待遇などを説明します。
インターン生だけの、優先採用選考レーンの説明もいたします！

お申し込み/お問い合わせ

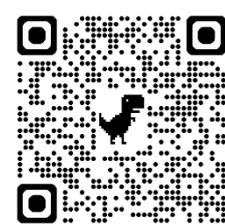
● お申し込み方法

右のQRコードを読み込み、Googleフォームにて必要事項を記入するだけでOKです。お申し込み後に、担当者からご連絡差し上げます。実施日やインターンの内容等をご相談のうえ決定いたします。

● お問い合わせ先

社会福祉法人ライフサポート協会:高橋ちかし
電話 06(6678)7572 ☑ fuga-seki@leifesupportor.jp
大阪市住吉区帝塚山東 5-8-3

お申し込みはこちら！



こちらも見てくださいね！
raisapo.jin



ライサポは、あなたの“物語”の始まりを応援します！
未来の「Story Maker」は、あなたです。

社会福祉法人ライフサポート協会

お仕事探求セッション!

ほんの一例です

ライサポ没入体験プログラム例

❁ 放課後等デイサービスじらふ泉北 ❁

『自分の想いを伝える』

～自分らしさを探すサポートから生まれる物語～

放課後等デイサービスじらふ・泉北では、思いを伝えることが苦手な子どもたちが多くいます。視覚支援ツール(PECS®)などを使いながら、自分の思いを伝えるサポートをし、子どもたちの「やってみたい」という気持ちを「やってみよう」で応えることで、「伝わった!」「できた!」という体験を積み重ねる支援をしています。インターン生には、室内や屋外で子どもたちと一緒に思いきり遊んでもらって、交流の場を持ちながら、子どもたちの「思いを受け止める」体験をしていただきます。また、夏休み中は、お買い物や外食などの社会活動を援助したり、クッキングなどの生活スキルの援助をして頂く日もありますので、気になる活動があればお気軽にご相談ください!

❁ 障がい者グループホーム住吉 ❁

「今日も、『ただいま!』『おかえり!』の声

行き交います～住まいの場で生まれる物語」

障がい者の共同生活の場であるグループホームでは、入居者さんに我が家のように思ってもらえるような支援を志しています。また、入居者さん同士の交流や地域住民との交流も積極的に行えるように心がけています。学生さんには、毎月1回、日曜日に開催している入居者さん同士の交流会企画に参加してもらえたらと思います。6月は、みんなでかき氷を食べました。日曜日のご参加が難しいようでしたら、土曜日に入居者さんと行く買い物に同行してもらって、お昼ご飯を一緒に食べてもらうことなども可能です。そして入居者さんにお部屋をご案内してもらって、グループホームに入居された理由や今の暮らしぶりなどについて、ぜひ聞いてみてください! もちろん、職員が同伴しますので安心してください◎

❁ 地域包括支援センター 住吉北 ❁

『個を地域で支える援助』と『個を支える地域をつくる援助』 ～地域を基盤にしたソーシャルワークから生まれる物語～

高齢者の相談支援機関である「地域包括支援センター住吉北」では、毎月第一木曜日に、東粉浜地区の住民が主催する喫茶活動にお邪魔し、出張相談会を開催しています。この地区では、高齢者の見守り活動がとても盛んです。センターとしても、日頃から、民生委員さんや地域活動協議会の方々と、地域にお住まいの高齢者に関する情報を共有して、高齢者の地域での暮らしをともに応援しています。インターン生には、こうした活動に同行して頂くことで、専門職と地域住民との協同やネットワーキングについて、学んで頂く貴重な機会になると思います。皆さんに来て頂ける日をお待ちしています!

❁ 小規模多機能型居宅介護 きずな ❁

『こたえは現場にある🌀』

～「きずなに来たら死なれへん」の巻～

きずなでは、高齢者が、必要な介護サービスを受けながら地域生活を続けていけることを目指して事業をしています。ただ介護サービスを提供するだけでなく、地域交流や啓発活動にも力を入れています。「きずなに来たら死なれへん」というのは、利用者さんが言われていた言葉で、きずなの「合言葉」にもなっています。きずなが提供する介護サービスや職員との関わりで、エンパワメントされた利用者さん。そしてその利用者さんに勇気づけられている職員。学生のみなさんには、一緒に食事を食べたり、地域で開催されている体操への参加を通じて、現場の雰囲気と相互エンパワメントされる福祉の本質・醍醐味を感じて欲しいです!

このインターンシップで得られること(インターン生の声)

- ❑ 職場の雰囲気がわかる! 沢山の事業所のことが知れるだけでなく、職員が大切にしている価値が何なのかよくわかります。雰囲気は“ゆるい”けど熱い 🌀
- ❑ 実践の魅力がわかる! 事業内容だけでなく、利用者さん一人一人の暮らしに寄り添おうとする職員の“すごみ”や実践のチカラに触れられます。
- ❑ 給与や待遇、キャリアアップ、人事異動のことなどがわかる! 若手職員から管理職員まで、様々な階層の職員とざっくばらんにお話できます。



2025年4月入職
(2024年インターン生)
織田美佑子(関西大卒)